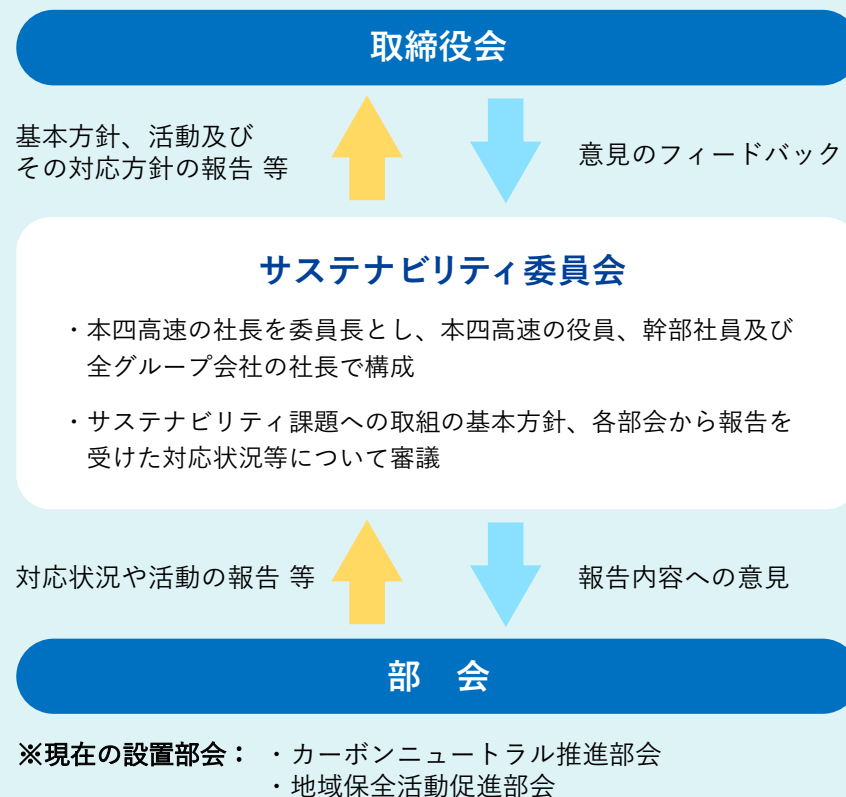


本四高速グループは、気候変動や人権尊重、従業員の健康・労働環境、公正な取引などのサステナビリティ課題に取り組むため、2024年4月にサステナビリティ委員会を設置しました。また、サステナビリティ課題への対応として、特に重点的に取り組むテーマとして「カーボンニュートラルに向けた事業運営」と「瀬戸内地域の環境保全活動の促進」を「重点チャレンジ」として特定し、サステナビリティ経営の実現に向けた具体的な取組を推進しています。

サステナビリティ委員会の運営体制



2つの重点チャレンジ

カーボンニュートラルに向けた事業運営

カーボンニュートラル推進分会

環境意識の高い企業風土の醸成に取り組むとともに、事業活動に伴うCO₂排出量の削減、200年橋梁を目指したアセットマネジメントによる低炭素化の推進、地域や企業等との脱炭素に資する取組連携により、2050年カーボンニュートラルの実現に取り組めます。



JB本四高速グループ
カーボンニュートラル推進戦略



EV充電器と太陽光パネル

瀬戸内地域の環境保全活動の促進

地域保全活動促進分会

瀬戸内地域の諸課題の解決を重要課題であると認識し、瀬戸内地域に立脚する「瀬戸内企業」として、環境保全活動への積極的な参加や、地域のPRイベント開催等による瀬戸内地域の交流の促進に取り組めます。



環境保全に係る体験学習
(女木島)



一日一斉 おもてなし遍路道ウォーク
(遍路道点検・美化活動)